



ひな 雛 祭

雛祭は上巳(じょうし)の節句ともいうが、これは古くは中国の行事で、3月初めての巳(み)の日を上巳と称し、この日に行っていた。これが後に3月3日になったので、この名が残っている。

また、雛祭は桃の節句ともいうが、これは桃の花を包んで盃の中に入れた「桃酒」で、お祝いをしたことからこの名が起ったといわれる。

始めの頃は、人形(ひとがた)をもって身体をなで、それを水に流し、穢れ(けがれ)を祓(はら)っていたが、後に人形から玩具の雛に変わり、現在のような雛祭となったのは、室町時代からのことである。

3月のおもな行事

- 1日 市町村統計主管課長会議(水戸市)
- 2～3日 第72回関東甲信静ブロック都県民所得推計研究会(千葉県)
- 7～8日 オープンプログラマー研修会(十王町)
- 9日 統計調査員問題研究会(東京都)
- 17日 市町村民所得推計事務研究会(水戸市)
- 22～23日 県民所得検討会(東京都)
- 24日 統計資料利用研究会(水戸市)